

御出席の皆様、明けましておめでとうございます。

本日は新年会にお越し頂き、感謝申し上げます。

昨2015年は、日ブラジル外交関係樹立120周年を迎え、1年を通じ、皆様の協力を得て、ブラジル各地で約550の記念行事が開催されました。

当地ブラジリアでは、1月の新年会にてグラサ・リマ副次官や琴演奏者である櫻井先生の御出席の下、オープニングセレモニーを開催しました。その後、日本語モデル校での文化祭、ブラジリア日本祭り、JAZZコンサート、いちご祭り等、およそ70の文化行事が行われました。また、右に加え、日伯関係強化を推進するため、6月に連邦下院議会、10月にブラジリア連邦区議会、11月に連邦上院議会において、それぞれ公聴会が開かれました。

またブラジルにおける120周年事業のクライマックスとして、秋篠宮同妃両殿下がブラジリア連邦区を含む6州9都市を御訪問され、当地ブラジリアにおいては、ルセーフ大統領表敬、連邦政府主催昼食会、下院議会における記念式典、ローレンベルグ連邦区知事御引見が行われました。更にこの公邸では6州の日系団体の代表者約200名と懇談いただきました。

本日の新年会は日伯外交関係樹立120周年を締めくくり、昨年的一年間を総括し、皆様の御尽力に感謝を述べる会でもあります。各種行事の実施に御協力いただいた日系社会の皆様、グラサ・リマ伯外務省副次官をはじめ伯外務省の皆様の御協力に心より感謝申し上げます。

また、本日この場をお借りして、叙勲伝達、外務大臣表彰並びに公館長表彰を授与いたします。

叙勲につきましては、長年にわたり日本語普及に尽力されてきた三分一貴美子・ブラジリア日本語普及協会会長に「旭日双光章」、在ブラジル日本国大使館の発足当初から御活躍された元職員である富樫雄輔氏に「瑞宝双光章」、村田義男氏に「瑞宝単光章」が授与されます。

更に当地で長らく日本文化普及に貢献された日本舞踊グループ「小春時雨」に対し、外務大臣表彰が授与されます。

そして日伯外交関係樹立120周年記念事業に御協力いただいた方々へ公館

長表彰を授与させていただきます。表彰者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

昨年は日伯関係を強化する上で非常に実り多い年となりました。本年は、リオ・オリンピック・パラリンピック大会が開催されます。2020年に東京大会を開催する日本にとっては、リオ大会はとても重要であり、リオ及び東京の成功を念頭に、日本政府とブラジル政府は、スポーツ分野での交流を新たに強化する考えです。

今年も日系社会の皆様との緊密な連携を引き続き維持しつつ、日本大使として、日伯関係の更なる強化に取り組む所存であります。皆様の御協力を宜しくお願い申し上げます。

最後に、本年度のリオ・オリンピック・パラリンピックの成功と御出席の皆様のお健勝をお祈りし、私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。